

健康ワンポイントアドバイス

発行：十日町市中魚沼郡医師会

発行日：令和元年9月発行

第206号



君の膵臓をたべたい

本町クリニック 院長 高橋 修一 先生

膵臓（すいぞう）はおなかの上の方、胃の後ろ側にある、長さ20cmほどのたらこのような形をした臓器です。右側のふくらんだ部分を頭部といい、十二指腸に囲まれています。左側の幅が狭くなっている部分は尾部（びぶ）といい、脾臓（ひぞう）に接しています。膵臓の真ん中を体部といいます。膵臓の中は、膵管という細長い管が通っていて、これが網の目のように膵臓内の細胞へと分かれます。

- ① 膵臓癌・・・最近川島なお美など多くの有名人が膵臓癌で亡くなっています。実は胃癌、大腸癌、肺癌、子宮癌、乳癌や前立腺癌や他の癌と違って膵臓癌検診は未だ確率されていないので早期発見は極めて難しい状況にあり黄疸や腹痛で発見されたときはすでに進行していて殆どが多臓器への転移を合併しています。また膵臓のある位置は大変複雑に臓器や大血管が絡み合っている場所で手術で完全に取り切ることが極めて困難でありこれも膵臓癌を治りにくくしている大きな要因にもなっています。膵臓癌手術で生還している人は膵体部から尾部にかけて出来た癌で運よく取り切れた人に限ります。多くの例では残念ながらお上げの状態です。未だ克服されていない分野です。
- ② 糖尿病・・・膵臓の働きには、食べ物を消化する膵液（脂肪分解酵素のリパーゼ、糖質分解酵素のアミラーゼ、たんぱく分解酵素のトリプシン）を作る「外分泌機能」と主に血糖を調節するホルモン（インスリン、グルカゴン）を作る「内分泌機能」があります。日本人は農耕民族だったので脂肪やたんぱく質を分解する膵液が少なく、狩猟民族の白人に比べて膵臓が小さくなっています。そのため戦後の急速な食の欧米化により高カロリー食に染まった日本人は膵臓の働きが追いつかずインスリンの働きが悪くなっているために糖尿病が激増しています。今や日本人は世界一の飽食の人種になりました。ここできちんと食生活の改善や運動旅行など自己管理をしないと糖尿病患者はどんどん増えてしまいます。
- ③ 急性膵炎・・・膵管は、胆管（たんかん）と合流して十二指腸（じゅうにしちょう）へとつながっている管で、膵臓から分泌される膵液（消化液）の通り道となっています。この道が詰まると消化液が膵臓内で停滞して自分の膵臓を消化してしまい激痛と死に至ることもある病気です。
アルコール性と胆石症が主な原因です。

